

令和2年9月号

にこる通信



令和2年9月10日発行

残暑も日ごとに和らぎ、初秋の季節と……という時候の挨拶も9月にはもう使えなくなってしまうのではないかという程、暑い日が続いておりますが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より「よつば・にこる」をご利用下さり、まことにありがとうございます。

にこるでは、お子さまたちの宿題や活動プログラムへの取り組みなど、今まで以上に積極的に、真剣に、楽しんでいる様子が見受けられ、大変嬉しく思っています。「何かができるようになること」だけが全てではありませんが、できることが増えてきて自分の行動に自信を持ち始めているお子さまたちの様子もまた、嬉しいものですね。実際に顔を合わせる回数が多いお子さまほど、にこるで安定して過ごしてくれています。

にこるは「おもちゃが少ない」と言われることがあります。「動画がたくさん見られる」「おもちゃがたくさんある」のは、「退屈な時間」が埋められるので「問題行動が起きにくい」という面では確かに魅力的ですよね。しかし例えば、問題行動は、原因も探らずにただただ抑えていると、どこかでより大きな問題となって出てきてしまうものです。そして、「ひまな時間」「退屈な時間」というのは、子どもの脳の成長(特に想像力と創造力)にとって、とても大事であると言われていています。にこるにおもちゃが少ないのには、そういった理由があるのだということをご理解いただけたらと思います。と言いつつ、そのようなことをあえて言わなくても、にこるに通うお子さまたちはそれぞれの遊びで楽しんでくれています。

よつば・にこるでは、まだまだ新聞紙やチラシを使った工作が流行っております。セロハンテープご持参のご協力、まことにありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。

また、新聞紙やチラシが不足してきましたので、ご自宅で不用になった新聞紙やチラシを提供して下さる方は、お申し出くだされば、送迎時に職員が受け取らせていただきますので、そちらも併せてよろしく願いいたします。

お子さまの持ち物の忘れ物や落とし物の取り扱いに関しまして、確認のためのお電話などお手数をおかけしております。荷物の取り違えを防ぐため、また、取り違えた後に速やかに持ち主に確実にお渡しするためにも、置き着替えや持ち物などへのご記名をお願いいたします。

にこるのコラム ～にこらむ～

子どもの行動には「問題行動」「不適応行動」「ふさわしくない行動」「望ましくない行動」等と呼ばれるものがあります。今までの経験上、「周りに迷惑をかけてやろう」と思ってそれらのような行動をしている子は、ほとんどいません。いけないことだと理解しつつも、そうするしかなかったという場合が多いのではないのでしょうか。つまり問題行動は、子どもからの「SOS」、子どもからの「ヘルプ」です。ですから、問題行動はとても大事な子どもからのメッセージだと言えるのではないのでしょうか。だとしたら、そんな大事なメッセージを抑えることが最善とは思えません。

というのは専門職にとっての正論で、そうはいっても、実際に子育てをする中では、そんなことは言われてられませんね。「子どもの気持ち」が大事なことはもちろんですが、「世間(他人との関わり)」や「社会通念」も大事なので、その間での葛藤が、親御さんにとってストレスとして溜まってしまわないかと感じられます。

ストレスへの対処をコーピングと言いますが、コーピングは大きく2つに分けることができます。原因を解決することに重点を置く「問題焦点型コーピング」と、感情をコントロールすることに重点を置く「情動焦点型コーピング」です。「情動焦点型コーピング」には「困っていること、苦しんでいることを誰かに話す」というのが含まれます。

ですから、ストレスを感じたとき、また、感じていなくてもストレスはかかっていますので、予防としても、よつば・にこるにお話をしに来ていただけたら、と思います。

保護者の方に留まらず、学校の先生方なども含めた皆様が、よつば・にこるを「うまく利用する」「上手に活用する」ことで、「にこにこるんるん」に過ごすことにつながればとても嬉しいです

放課後等デイサービス

よつば・にこる

〒422-8042

駿河区石田1丁目19-2

メゾン石田1F

HP <https://kurura.com/>

TEL 054-269-5128

FAX 054-269-5129